

令和2年度行政事業レビューシート ( 内閣府 )

<b>事業名</b>	独立行政法人北方領土問題対策協会運営費交付金			<b>担当部局庁</b>	北方対策本部	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始年度</b>	平成15年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	—	参事官 中嶋 護			
<b>会計区分</b>	一般会計								
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	独立行政法人北方領土問題対策協会法			<b>関係する計画、通知等</b>	北方領土問題等の解決の促進を図るための基本方針(平成31年1月 府・外・国 告示第1号) 独立行政法人北方領土問題対策協会中期目標・計画				
<b>主要政策・施策</b>	—			<b>主要経費</b>	その他の事項経費				
<b>事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	北方領土問題その他北方地域に関する諸問題について国民世論の啓発及び調査研究を行うとともに、北方領土問題その他北方地域に関する諸問題の解決の促進に資することを目的とする独立行政法人北方領土問題対策協会の運営費								
<b>事業概要(5行程度以内。別添可)</b>	①国民世論の啓発(都道府県議会や運動団体等事業への支援、青少年の意見交換会の実施、啓発施設の有効活用、ホームページ等による情報発信等) ②四島交流(北方四島在住ロシア人との相互交流事業、有益な者の参加や交流プログラムの工夫等) ③調査研究(これまでの調査研究の整理及びホームページ掲載、北方領土等最新動向を踏まえての調査研究等) ④北方四島元居住者等への援護(元島民等の行う返還要求運動への支援、北方領土資料等の収集収集等活動、自由訪問の実施)								
<b>実施方法</b>	交付								
<b>予算額・執行額(単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求		
		補正予算	1,236	1,322	1,321	1,333	1,533		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	1,236	1,322	1,321	1,333	1,533		
	執行額	1,236	1,322	1,321					
	執行率(%)	100%	100%	100%					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	100%	100%	100%						
<b>令和2・3年度予算内訳(単位:百万円)</b>	歳出予算目	2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由					
	独立行政法人北方領土問題対策協会運営費交付金	1,333	1,533	「新型コロナウイルス対策関連要望額」195					
	その他	0	0						
	計	1,333	1,533						
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標年度	目標最終年度
	独法評価の年度評価結果でB評価以上の割合を80%以上とする。(評価数:7件)	独法評価の年度評価結果のB評価以上の割合。	成果実績	%	100	100	100	-	-
			目標値	%	100	100	100	-	100
			達成度	%	100	100	100	-	-
<b>根拠として用いた統計・データ名(出典)</b>	—								

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込	
	SNS等の情報発信の件数を前中期目標期間最終年度比20%増とする。	活動実績		件	309	387	495	-	-
当初見込み			件	-	371	371	371	371	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込	
	SNS等の情報発信について、読者数又は反応数を前中期目標期間最終年度比10%増とする。	活動実績		件	24,781	25,803	39,379	-	-
当初見込み			件	-	27,260	27,260	27,260	27,528	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込	
	県民大会への参加者のうち、若年層の割合が前中期目標期間最終年度の水準を上回る。	活動実績		%	19.6	23.4	21.3	-	-
当初見込み			%	-	19.7	19.7	19.7	19.7	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込	
	県民大会への参加者のうち、初参加者の割合が前中期目標期間最終年度の水準を上回る。	活動実績		%	58.8	54.4	59.1	-	-
当初見込み			%	-	58.9	58.9	58.9	58.9	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込	
	北方館、別海北方展望塔、羅臼国後展望塔の各年度の集客数について、前中期目標期間の年度平均を上回るものとする。	活動実績		人	280,194	256,340	258,168	-	-
当初見込み			人	-	250,100	250,100	250,100	250,100	
単位当たり コスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込		
	X=啓発施設の年間維持管理費(人件費含む) / Y=入館者数	単位当たり コスト		円	92	114.3	113.8	-	
		計算式	x/y		25,768,570/280,194	29,295,284/256,340	29,369,011/258,168	-	

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	協会は北方領土問題解決促進のためには、国民世論の喚起が必要であるとの趣旨で、法律に基づき設立された独立行政法人であり、北方領土の元島民が高齢化する状況を踏まえ、返還運動の後継者対策を重点的に推進している。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	北方領土問題の解決は国家に関わる問題であり、解決の促進を民間に委ねた場合には必ずしも実施されないおそれがあるため、独立行政法人の協会が実施する必要がある。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	北方四島が半世紀以上にわたりロシアの不法占拠の下に置かれ、日露間の平和条約締結交渉が長期化する中で、外交交渉を支える力として北方四島の返還を求める一致した国民世論の存在は不可欠であり、早期返還実現のためには一層の高揚と持続が必要である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	調達は会計規程において、原則として一般競争に付す義務を定めており、契約事務取扱細則で国の基準(会計法)に則った同様の基準を設けて、競争性を保っている。初年度に入札によって複数年契約を行った上で、過年度において随意契約を行ったものである。	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無		
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	北方領土問題について、1人でも多くの国民に理解と関心を高めてもらう啓発施設であり、妥当なものと考えている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業目的に即した、必要なものに限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-			
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	原則として一般競争入札を実施しているとともに、返還運動事業への支援はその内容を事前に調整を行い、旅費は割引運賃やバック料金を利用するなどして、コスト削減に努めている。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	独法改革に基づき、26年度から主務大臣主体の業務実績評価となったが、以降も協会からヒアリングを実施し、有識者の意見を踏まえ、評価することとしている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	各種事業参加者へアンケート調査を実施し、要望や意見を把握し、事業内容の充実や改善を図っている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	返還要求運動の推進及び国民一般に対する情報発信について、当初見込みを上回っており、見合ったものとなっている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	北方領土問題を啓発する資料や資材は、全国の返還運動や学校教育の現場において大いに活用されている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	○	北方四島在住ロシア人の我が国への受入事業は、外務省が予算措置を講じている。	
	所管府省名	事業番号		事業名
	外務省			北方四島住民との交流
点検・改善結果	点検結果		期中では、協会から事業の進捗状況等を聴取するとともに、北方領土返還運動の全国的な推進のため、事業の在り方や展開について協議しているとともに、協会が実施する啓発事業へ参加することや返還運動関係者が集った会議へ出席するなどにより、北方領土問題や返還運動の現状の把握に努めている。 独立行政法人改革に伴い、26年度から毎年度の評価方法は主務大臣が主体となる手法に変更したが、令和元年度事業においても有識者を交えた場で、実績については報告書や評価書等により、決算については財務諸表等により協会から説明をさせ、聴取を行い、評価をすることとしている。	
	改善の方向性		北方領土問題に関する国民世論の更なる高揚に資するため、協会からの状況聴取や報告、協議は継続を図るとともに、より効率的で効果的な事業を実施していくため、各種事業における参加者等からの意見を聴取するアンケート調査は引き続き行っていくこととする。	

**外部有識者の所見**

定量評価が難しい目的を担った独立行政法人の評価であるため、評価やレビューを使った成果把握が難しいのは理解できる。そこで、この種の事業活動については、第一に日常的な活動の内容を分かりやすく説明している、第二に事業実態の活動実績を明示している、この2点が重要になる。その意味で、①国民世論の啓発(都道府県民会議や運動団体等事業への支援、青少年の意見交換会の実施、啓発施設の有効活用、ホームページ等による情報発信等)、②四島交流(北方四島在住ロシア人との相互交流事業、有益な者の参加や交流プログラムの工夫等)、③調査研究(これまでの調査研究の整理及びホームページ掲載、北方領土等最新動向を踏まえての調査研究等)、④北方四島元居住者等への援護(元島民等の行う返還要求運動への支援、北方領土資料等の収集収集等活動、自由訪問の実施)の4つは、活動が具体的に説明されており、またその活動の進捗も理解できる。

**行政事業レビュー推進チームの所見**

現  
状  
通  
り

事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、効果的な交付金活用のためのフォローアップを行い、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求に反映させること。

**所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況**

現  
状  
通  
り

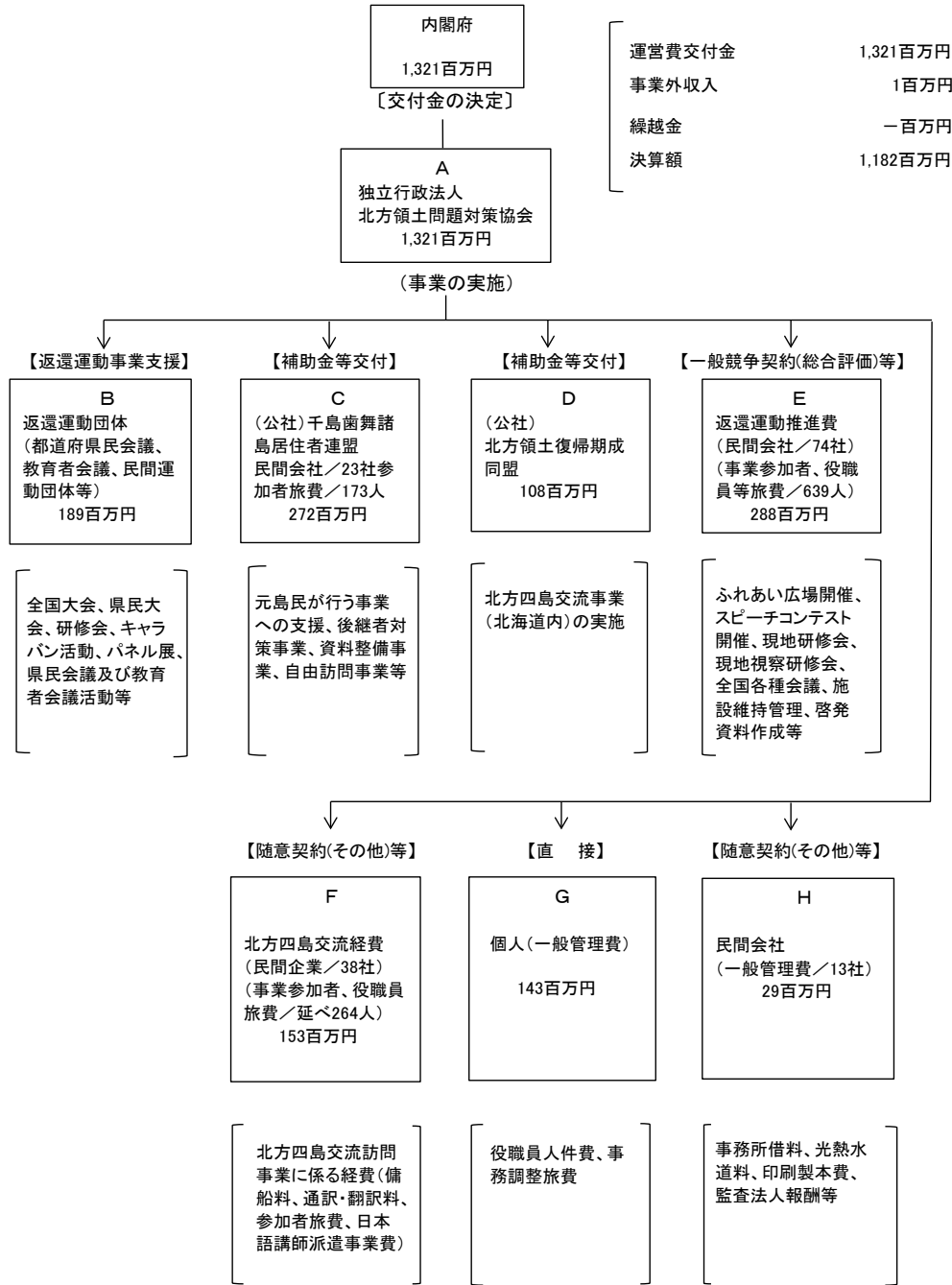
引き続き適正な予算の執行、事業成果の検証等に努めることとする。

**備考**

**関連する過去のレビューシートの事業番号**

平成22年度	0153	平成23年度	0160	平成24年度	0152	平成25年度	0143
平成26年度	0143	平成27年度	0158	平成28年度	0151	平成29年度	0157
平成30年度	0164						
平成31年度	内閣府 ( 0173 )						

※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万円)

A.独立行政法人北方領土領土問題対策協会			B.北方領土返還要求全国大会実行委員会		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
北方対策事業費	国民世論の啓発、四島交流、調査研究、援護事業等	1,143	事業支援	北方領土返還要求全国大会に対する助成	12
一般管理費	事務所借料等	26			
人件費	役職員人件費	152			
計		1,321	計		12
C.(公社)千島歯舞諸島居住者連盟			D.(公社)北方領土復帰期成同盟		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	北方四島自由訪問事業	193	補助金	一般訪問事業	51
"	元島民等による返還運動推進経費	26	"	後継者訪問事業	29
"	後継者対策推進事業	17	"	教育関係者・青少年訪問事業	27
"	北方領土関連資料保存整備事業	8	"	一般管理費	1
計		244	計		108
E.(株)博報堂プロダクト			F.(株)マリン・アドベンチャー		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	全国北方領土啓発イベント業務委託費	80	備船料等	北方四島交流事業使用船舶備船・運航委託料	83
計		80	計		83
G.役職員人件費等			H.住友不動産(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	役職員給与	12	借料	事務所借料等	16
計		12	計		16

費目・使途  
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	独立行政法人北方領土問題対策協会	8010505001641	北方領土問題等に関する国民世論の啓発、調査研究等	1,321	運営費交付金交付	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	北方領土返還要求全国大会実行委員会	-	北方領土返還要求全国大会への助成	12	その他	-	-	
2	日本青年団協議会	-	北方領土復帰促進婦人・青年交流集会への助成	4	その他	-	-	
3	北方領土返還要求大分県民会議	-	青少年現地視察事業への助成	3	その他	-	-	
4	北方領土返還要求運動宮崎県民会議	-	青少年現地視察事業への助成	3	その他	-	-	
5	北方領土返還要求運動新潟県民会議	-	青少年現地視察事業への助成	3	その他	-	-	
6	北方領土返還要求運動高知県民会議	-	青少年現地視察事業への助成	3	その他	-	-	
7	北方領土返還要求運動宮城県民会議	-	青少年現地視察事業への助成	3	その他	-	-	
8	北方領土返還要求運動広島県民会議	-	青少年現地視察事業への助成	3	その他	-	-	
9	秋田県北方領土返還促進協議会	-	青少年現地視察事業への助成	3	その他	-	-	
10	福岡県北方領土返還促進協議会	-	青少年現地視察事業への助成	3	その他	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(公社)千島歯舞諸島居住者連盟	2430005000850	元島民等による自由訪問事業等に対する補助金	244	補助金等交付	-	-	
2	UTSエアサービス	4430001027689	航空機チャーター費	12	随意契約(その他)	-	-	
3	(株)住友不動産	8011101010739	事務所借料(倉庫・援護占有分)	2	随意契約(その他)	-	-	
4	(株)オカモトヤ	1010401006180	択捉島島内経費(航空機墓参)	1	その他	-	-	
5	ザリフ・カサトカ	-	択捉島島内経費(航空機墓参)	1	その他	-	-	
6	ユジノクリスキー・ドークル	-	国後島島内経費(航空機墓参)	0.5	その他	-	-	
7	トーヨーグランドホテル	8462501000160	会場借料等	0.5	随意契約(少額)	-	-	
8	(株)寿宴	8462501000103	会場借料等	0.5	随意契約(少額)	-	-	
9	コングレ・グローバル・コミュニケーション	4010401099016	通訳料	0.4	一般競争契約(最低価格)	2	-	
10	根室交通(株)	4460401000193	バス借上料	0.4	随意契約(少額)	-	-	

## D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(公社)北方領土復帰期成同盟	7430005000879	北海道における北方四島交流事業時に対する補助金	108	補助金等交付	-	-	

## E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社博報堂プロダクツ	4010601035588	全国北方領土啓発イベント業務委託	80	一般競争契約 (総合評価)	2	-	
2	株式会社セイワビジネスサプライズ	2010401015610	啓発用名入れ事務用品の調達	9	一般競争契約 (最低価格)	2	-	
3	株式会社ピーアールセンター	9430001013734	協会WEBサイトの改修及び運用保守管理等業務	9	一般競争契約 (総合評価)	2	-	
4	株式会社ステージ	3013301015869	令和元年度北方領土に関するスピーチコンテスト事業運営支援業務	8	一般競争契約 (最低価格)	3	-	
5	シエンプレ株式会社	3010401082204	ソーシャル・ネットワーキング・サービスを利用した北方領土集啓発事業広告出稿代行業務	6	一般競争契約 (最低価格)	2	-	
6	株式会社ピーアールセンター	9430001013734	令和元年度北方領土啓発広告の放映業務	6	一般競争契約 (最低価格)	2	-	
7	個人A	-	事務補佐員	6	その他	-	-	
8	株式会社エーフォース	2010001155749	北方領土問題に係る若年層への効果的な啓発の施策検討に関する調査等	5	一般競争契約 (最低価格)	2	-	
9	個人B	-	事務補佐員	5	その他	-	-	
10	双葉電気株式会社	5460401000250	北方館照明設備改修工事	4	一般競争契約 (最低価格)	5	-	

## F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)マリンアドベンチャー	8010001057832	北方四島交流訪問事業の備船運航業務(長期備船契約)	83	随意契約 (その他)	-	-	
2	ユジノクリスキー・ドーナツ	-	国後島島内経費	18	その他	-	-	
3	(株)コングレ・グローバルコミュニケーション	4010401099016	通訳料	12	一般競争契約 (最低価格)	2	-	
4	渡辺建設工業株式会社	4460401000342	北方四島交流等事業送迎者待機所等	5	一般競争契約 (最低価格)	5	-	
5	ザリフ・カサトカ	-	択捉島島内経費	2	随意契約 (その他)	-	-	
6	(株)住友不動産	8011101010739	事務所借料(倉庫・交流占有分)	2	随意契約 (その他)	-	-	
7	(株)オカモトヤ	1010401006180	コピー使用料	1	随意契約 (その他)	-	-	
8	(有)ルテナ	3430002022194	翻訳料	1	一般競争契約 (最低価格)	2	-	
9	個人C	-	囑託員	1	その他	-	-	
10	中西印刷(株)	4430001012170	ロシア語会話集印刷	1	随意契約 (少額)	-	-	



## G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	事務局長人件費	12	その他	-	-	
2	個人B	-	上席専門官人件費	11	その他	-	-	
3	個人C	-	総務課長人件費	11	その他	-	-	
4	個人D	-	理事長人件費	10	その他	-	-	
5	個人E	-	上席専門官人件費	10	その他	-	-	
6	個人F	-	専門官人件費	9	その他	-	-	
7	個人G	-	専門職人件費	8	その他	-	-	
8	個人H	-	専門官人件費	7	その他	-	-	
9	個人I	-	主事人件費	6	その他	-	-	
10	個人J	-	専門官人件費	6	その他	-	-	

## H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	住友不動産(株)	8011101010739	事務所借料	16	随意契約 (その他)	-	-	
2	有限責任あずさ監査 法人	3011105000996	財務諸表監査報酬(複数 年)	3	随意契約 (その他)	-	-	
3	(株)セイワビジネス サプライズ	2010401015610	事務局レイアウト変更に伴 う什器等の購入及び配置 変更	2	一般競争契約 (最低価格)	2	-	
4	住友不動産(株)	8011101010739	レイアウト変更に伴う喫煙 所撤去及び原状回復	1	随意契約 (その他)	-	-	
5	(株)オカモトヤ	1010401006180	パソコン借料	1	随意契約 (その他)	-	-	
6	(株)五月商会	4013301005010	事業報告書、財務諸表等 印刷	0.5	随意契約 (少額)	-	-	
7	(株)セイワビジネス サプライズ	2010401015610	電話機増設	0.5	随意契約 (少額)	-	-	
8	(株)三菱UFJ銀行	5010001008846	送金手数料	0.4	随意契約 (少額)	-	-	
9	(株)アサガミプレス センター	7010601028192	協会の概要印刷代	0.3	随意契約 (少額)	-	-	
10	全国官報販売協同 組合	2010405002019	財務諸表官報公告	0.2	随意契約 (少額)	-	-	